



令和7年度 青海小学校グランドデザイン

青海の未来を創る
「人」づくり

熊本の人づくり

学校教育目標

ふるさと青海を愛し、
夢に向かって粘り強く
学ぶ児童の育成

地域の願い

ふるさとを愛し、人間性豊かな、心身共に
健やかな子どもたちを育成してほしい。

保護者の願い

毎日楽しく登校し、思いやりのある子ども
に成長してほしい。
自ら学ぶ意欲を高めるとともに、個に応じ
た指導を充実させ、学力、体力の向上を図
ってほしい。

- ・ 熊本県教育大綱
- ・ 熊本県教育振興基本計画
- ・ 熊本県教育庁各課取組の方向
- ・ 宇城教育事務所取組の方向
- ・ 宇城市教育大綱及び各課取組の方向

めざす学校像

- 明るく、楽しく、生き生きとした学校
- 美しい学校
- 地域に根差し、信頼される学校

めざす児童像〈校訓〉

- 「やさしく」
笑顔いっぱい 思いやりのある子供
- 「かしこく」
夢いっぱい 自分で考え行動する子供
- 「たくましく」
元気いっぱい 最後までやり抜く子供

めざす教職員像

- 豊かな愛情と使命感にあふれた教職員
- 研修に励み、自分を磨く教職員
- 保護者や地域に信頼され、連携できる教職員

実践の4つの視点：人権教育の充実・授業改善の推進・少人数の強みの活用・地域資源の活用

やさしく

■身に付けさせたい資質・能力■

- ◇ 自分や人を大切に、他者とつながることができる力
 - ・ 「相手の立場に立った言動をしている」
「学校に来るのが楽しい」児童が80%以上になる。
- ◇ 明るいあいさつ及び円滑なコミュニケーションを実践できる力
 - ・ 「あいさつが進んでできる」
「集団の中で積極的にコミュニケーションを図っている」
「状況や場に応じた言葉づかいをしている」児童が80%以上になる。

■重点実践事項■

- 「特別の教科 道徳」の授業の充実（考え議論する道徳の実施、多様な考えを生かす言語活動の充実）と評価の工夫
- 家庭と連携した基本的生活習慣の確立
- 学級活動、児童会活動及び縦割り班活動等における「気付き、考え、行動（表現）する」子ども主体の活動の推進
- 「子どもの居場所づくり推進テーブル」による魅力ある学級・学校づくり及びいじめ・不登校対策委員会等の充実

かしこく

■身に付けさせたい資質・能力■

- ◇ 自ら進んで、粘り強く課題に取り組むことができる力
 - ・ 「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる」児童が80%以上になる。
- ◇ 考えを深め、表現することができる力
 - ・ 「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりしている」児童が80%以上になる。
- ◇ 自ら進んで家庭学習に取り組むことができる力
 - ・ 「家で授業の予習や復習をしている」児童が80%以上になる。

■重点実践事項■

- 「誰一人取り残さない学びの保障」と「教員一人一人の『子供を学びの主体』とする授業力の向上」の推進（『分かる・楽しい』授業づくり5つの心得）及びUDの視点に基づいた授業）
- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- 授業における、児童の理解の状況や習熟の程度に応じた補充的な学習や発展的な学習など個に応じた指導の充実
- 授業内容とリンクさせた家庭学習の充実
- 校内研究テーマについての共通理解と共通実践の徹底

たくましく

■身に付けさせたい資質・能力■

- ◇ 自ら進んで体力の向上に取り組むことができる力
 - ・ 「体育の授業及び体育的行事等に意欲的に取り組んでいる」「体力の向上が見られる」児童が80%以上になる。
- ◇ 食べることの大切さを理解し、好き嫌いを克服しようとする力
 - ・ 「好き嫌いを克服し給食を食べようとしている」児童が80%以上になる。
- ◇ 安全について主体的に判断し適切に行動することができる力
 - ・ 「登下校時のきまりを守っている」「校内で安全に気を付けて生活している」児童が90%以上になる。

■重点実践事項■

- 体力テストの結果分析を活用した体力向上の取組
- 体力向上に向けた、学級や委員会における日常的な取組（学級全員遊び、縦割り班遊び等）
- 学校給食を通じた食育の充実
- 交通事故や水難事故、不審者等の危険から身を守る指導の充実と家庭・地域・関係機関と連携した実践的な訓練の実施

基盤とします

社会に開かれた教育課程の推進

- 育成を目指す資質・能力を子ども、家庭、地域及び関係機関等で共有し、連携・協働する指導体制を構築
- 地域との連携・協働による特色ある教育活動の推進

特別支援教育の充実
人権教育の推進

信頼される学校づくりの推進

- 不祥事防止の徹底
- チームとして協働する職員組織
「リーダーシップとフォロワーシップ」
「互いが互いの応援団」

地域学校協働活動の充実

地域とともにある学校づくり

学校運営協議会との連携